



学校だより

平成30年9月28日

発行
文京区立汐見小学校
校長 永井 昌美

皆で育む汐見の子

校長 永井 昌美

『暑さ寒さも彼岸まで』 今夏の酷暑が疑われるほど涼しい日が続き、あっという間に秋の到来を実感する毎日になりました。

行事の多い2学期が始まり、既に1か月間に多くの行事がありました。PTA夕涼み会に始まり、引き取り訓練、6年魚沼移動教室、地域の祭礼、ふれあい給食会、学校公開等々。いずれの行事でも、子供たちは教職員以外の多くの皆様と出会い、かかわりをもつ中で、様々な学びを深めることができました。

6年生は魚沼・尾瀬方面での活動で、明るい挨拶や熱心な学習態度等を、初めて出会いお世話になった現地の方々に褒めていただき、大いに自信をつけて帰ってまいりました。帰校後は最高学年としての意識が更に高まり、常にリーダーシップを発揮しています。5年生も縦割り班活動や委員会活動・クラブ活動では、先輩の行動から学び、伝統を引き継ごうという意欲が感じられる言動が増えています。

教室での教科の学習はもちろん、地元地域やPTAの行事に参加し様々な経験を積んだり、大人の皆様と共に活動したりすることも貴重です。色々と教えていただき、褒めていただくことで、自分のよさ・地域の人々のよさを実感することができます。自信をもったり、あこがれをもったりすることは、児童期の子供にはかけがえのない経験です。教科の学習は習得を目指し、意図的・計画的に進められます。地域・PTA・学校での行事は、参加者の取り組み方に応じ、想定外の様々な成果をもたらしてくれます。そのような貴重な行事が本校PTAと地域にたくさんあることを、大変ありがたく思います。

9月には、地域の保・幼・小・中学校の教職員と一緒に地域を歩き、町のよさや人々の町に対する思いを知る研修を行いました。指導者も町の一員として、郷土のよさを理解したうえで子供たちを導くことができるよう、各園・学校が連携して教育活動を行っています。豊富な行事が、子供たちの成長に大いに生かされますよう、多くの皆様と力を合わせて指導してまいります。ご協力よろしくお願いたします。

汐見の自然

ハナヅルソウ(ツルナ科)

玄関スロープ奥の花壇を覆うように、厚く光沢のある葉が広がっています。赤い小花が目につきます。よく見ると雄しべや花弁がたくさんあり、サボテンの花のようです。ご来校の折にはぜひ見付けてください。



教職員の異動に関するお知らせ

退職	スクールカウンセラー	平尾 悦子
	交流及び共同学習支援員	秋山 圭子
採用	スクールカウンセラー	川野のどか
	交流及び共同学習支援員	神田あゆみ
	しおみ学級講師	山中 裕子
	しおみ学級講師	佐野 文美

【10月行事予定】生活目標 みんなで使う物を大切にしよう

2	火	全校朝会 八ヶ岳移動教室開始(5年) 清掃事務所ふれあい講座(4年)	16	火	上野動物園ふれあい学習(2年)
3	水	汐見運動隊 5時間授業	17	水	汐見運動隊
4	水	八ヶ岳移動教室終了(5年)	19	金	鼓笛隊壮行会 がん教育(5、6年)
5	木	秋見つけ(1年)	22	月	全校朝会 なかよし班活動
10	水	安全指導 汐見運動隊 4時間授業 6年2組としおみ学級4年は5時間授業	23	火	上野動物園ふれあい学習(1年)
11	木	図書ボランティアの読み聞かせ	24	水	陸上記録会壮行会 汐見運動隊 クラブ活動
12	金	児童集会 地域清掃活動(6年)	25	木	陸上記録会(6年)
15	月	全校朝会 避難訓練 読書週間開始 特別授業「管弦楽に親しもう」(全校) 美しい日本語教室(5年)	26	金	陸上記録会予備日 読書週間終了 赤ちゃん登校日(5年①)
			27	土	学校公開 道徳授業地区公開講座 4時間授業
			29	月	全校朝会 学校公開
			30	火	卒業アルバム撮影(6年)
			31	水	汐見運動隊 委員会活動

《魚沼移動教室の思い出 6年生》

6年生は、9月5日（水）から8日（土）まで魚沼移動教室へ行きました。尾瀬国立公園を歩いて自然を感じたり、奥只見ダムや発電所を見学して自然の恵みや利用法について学んだりしました。また、班で協力して飯ごう炊飯をしたり、新潟県の方々に教えていただきながら笹団子を作ったりしました。

宿泊行事を通して、相手の気持ちを考えて行動する大切さと、共に生活する楽しさを実感しました。



《汐見表現の日のお知らせ》



11月16日（金）・17日（土）は、子供たちが毎年楽しみにしている「汐見表現の日」です。1・3・5年生は音楽、2・4・6年生は劇の発表を行います。今年度のスローガンは2020年のオリンピック・パラリンピックを目指して「日本を知ろう 人とのつながりを大切にしよう」としました。この行事に向けて、子供たちは一丸となって学習に取り組みます。学年の発達段階に応じて子供たちが達成感をもてるよう指導していきます。また、練習を繰り返していく中で、子供たちは表現する喜びを感じながら大きく成長をしていきます。保護者の皆様にも温かいご支援とご協力をお願いいたします。

《夏休み作品展の感想》（3年生）

○自由研究をして

- ・朝、須藤公園でセミのよう虫をつかまえました。家に持ち帰り成虫になる様子をかんさつしました。うすみどり色の羽がとてもきれいでした。
- ・4日間かけて、山手線を1周した記録をノートにまとめました。大変だったけれど、いい思い出になりました。

○自由工作をして

- ・巨大なカメレオンを作りました。大きくてカメレオンの形にするのが大変でした。

○他学年の作品を鑑賞して

- ・ケーブルカーのもけいが上手でした。ひもでつるしてモーターで動かせるようになっていたのがすごかったです。私も作ってみたいくなりました。
- ・貝のひょうほんがすてきでした。100こくらいの貝が大きい順に並べてあり、とてもきれいでした。

《フラインドサッカー体験を振り返って》（5年生）

- ・ブラインドサッカーを体験して、相手が分かりやすいようにボールの位置を教えてあげなければいけないから、コミュニケーションは大切だと思いました。
- ・見えている自分にとっては分かっていることでも、見えていない相手には分からず、普段使っている指示語が使えないから、説明が難しいと感じました。
- ・目が見えないことで、生活の中で不便に感じることもあるかもしれないけれど、工夫すればできることもたくさんあります。人はそれぞれ、その人なりの特長をもっていると思いました。
- ・仲間と協力するスポーツでは、仲間との信頼関係が大切です。試合に勝つためには、仲間とのコミュニケーションが大切だと思いました。
- ・友達と話すとき、これからは、相手がどんな風を感じるか考えて、言葉を選んで話そうと思いました。
- ・自分の個性、みんなの個性を理解し、それぞれ大切にしたいです。